



かみおおの

水戸市立上大野小学校
学校だより No. 6
令和元年10月 8日

組織目標：できたよ！を増やすためにほめる機会を多くする
人となかよし 本となかよし 自然となかよし

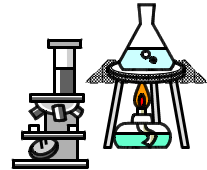
5年生 中央地区科学作品展 金賞受賞 茨城県科学作品展に出品決定!!

本校5年生のふたりが夏休みに取り組んだ理科研究。「塩と植物の関係をさぐるパート3」が見事中央地区科学作品展で金賞を受賞し、県展に出品されることが決まりました。上大野小は人数が少なく、いつも除草作業に苦労しているため、楽にしたいと考え、校庭の草を減らす方法について調べた3年次の研究です。身近なカブやネギを育てながら濃度の異なる塩水をかけたところ…。さて、結果は？



皆さんにも科学研究の面白さをご理解いただけたら嬉しいです。研究をまとめた作品からは、自分たちが計画を立て、実験や観察を繰り返し行い、表や言葉に表した様子から、意欲に満ちた二人の様子が手に取るように分かりました。3年目という研究を積み重ねた成果が高く評価されています。

ほめる教育を学校でも家庭でも!



本県では、各段階における教職員の力量を高めるために毎年全ての学校で全ての教職員が目指す目標（組織目標）を定めています。「上大野の小学校の子どもたちをもっとよくしたい。」「子どもたちに必要な力とはどんな力だろう。」4月から5月にかけて教職員の問題解決学習が始まりました。そこで、一つ一つの学習や活動に対して「自信をつけること」が最も必要と考え、組織目標を「**できたよ！を増やすためにほめる機会を多くする**」としました。この経緯を説明せずに学校だよりのタイトルに突然出てきた組織目標について疑問をもたれた方もいらっしゃるのではないかとここで説明させていただきました。

人は認められ、ほめられて育ちます。そして様々なことができるようになります。子どもも大人も同じではないかと考えます。現在の児童数は57名。4月からみると4名増えました。少人数であることから求められている上大野小学校の個に応じた指導や豊かな体験活動。その中で子どもたちが意欲に満ち、心豊かに自信をもって育つよう**ほめる教育**に力を入れていきます。ご家庭でもたくさんほめて、やる気に満ちた子どもたちが育つようご協力をお願い致します。いつでも心配なことや相談したいことがあれば声をかけてください。全職員で対応していきます。

本となかよし その②

4年生から6年生も県の事業である「みんなにすすめたい一冊の本事業」で年50冊以上の読書に取り組んでいます。今回は、1年生から3年生までの子どもたちが、読書の秋に向けてたくさんの本を読み、表彰されました。

1年生	50冊達成	4名	100冊達成	6名
2年生	50冊達成	2名	100冊達成	6名
3年生	50冊達成	1名		

※ 本を読んで 心に栄養をたくさんつけて欲しいものです。

